

平成27年度 第2回

丹波市地域公共交通活性化協議会
(丹波市地域公共交通会議)

議 事 録

閱覽用

1 開催日時 平成 27 年 10 月 26 日 (月) 午後 1 時 30 分 開 会

2 開催場所 丹波市商工会 柏原支所

3 出席者

(委 員)

北 川 博 巳	会 長	里 尚	副 会 長
本 間 和 典	委 員	足 立 安 夫	委 員
水 田 節 男	委 員 (代 理)	矢 田 貝 勲	委 員
和 田 治	委 員 (代 理)	石 田 光	委 員
梶 美 和	委 員 (代 理)	北 村 正 彦	委 員
中 村 辰 雄	委 員	荻 野 忠 志	委 員
中 川 泰 一	委 員	駒 谷 誠	委 員

委員 14 名出席

(デマンド型乗合タクシー運営者)

藤 本 泰 男

(オブザーバー)

高 岡 克 礼

4 欠席者 畠 宏一郎 委員 長 田 貴 委員

5 会議に付した議題及び案件とその内容

1) 開 会

2) 会長あいさつ

3) 議 事

【報告事項】

(1) デマンド交通の状況分析について

(2) 路線バス利用増進の取り組みについて

(3) 「てくてくたんば」平成 27 年 10 月号の発行について

【協議事項】

(1) 精神障害者保健福祉手帳所持者の介助者にかかる料金減額について

4) 閉 会

(事務長)

定刻が参りましたので、只今より平成 27 年度第 2 回丹波市地域公共交通活性化協議会を始めます。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、お集まり頂き有難うございます。柏原神姫タクシー株式会社の畠会長様につきましては事前に欠席の連絡を受けていますのでお知らせします。それでは北川会長様、後はよろしく申し上げます。

(会長)

こんにちは。本日もよろしく申し上げます。天気が非常に良く、部屋での会議がもったいないくらいです。秋は外出シーズンですので、交通需要が高まる季節が到来してきていますが、デマンド交通に関しましては安定して運営できていると思われれます。今回の会議は、報告が中心になると思います。協議につきましては、予めから宿題としておりました、精神障害がある方の介助者の方の料金減額について協議を行いたいと思います。それでは報告事項について、事務局よりよろしくお願い致します。

[デマンド交通の状況分析について説明 資料：別紙 1～別紙 3]

[路線バス利用増進の取り組みについて説明 資料：別紙 4]

(会長)

デマンド交通と路線バスについて、様々な活動の報告を事務局より行って頂きました。資料の中でお気づきの所があれば、お聞きしたいと思いますが如何でしょうか。デマンド交通についてですが、乗車人数が増えてきており、また 1 日の乗車人員の記録更新ということで、毎日かなりご利用されています。これまでの利用状況の中で、9 月 25 日の利用者人数が最多であり、その要因として 12 時便の利用も多い状況でしたが、その理由についてわかればで結構ですので教えていただきたい。それから、午前中の便で特に 9 時便や 10 時便の利用者が多く、定員オーバーといったこともでてきているのかといったことを危惧していますが状況はどうでしょうか。8 時便の利用にどのように誘導していくかといった宿題もあるのですが。

(事務局)

9 月 25 日の 12 時便について、利用者増の理由を完全に紐解いているわけではないですが、その前の週の 18 日の 12 時便も 54 人と多い状況であったことから、考えられる理由の一つとして、おそらく長期間の連休があったことが理由の一つではないかと思えます。18 日及び 25 日は連休の前後の運行日でありましたので。2 点目の 9 時便の定員オーバーの件ですが、定員オーバーでお断りするという事はないのですが、1 時間の中で目的地まで行くというような運行形態の中で、乗車地点が離れた所の方ばかりの予約が集中して入ってしまうと、1 時間の中で目的地までご利用できないといった物理的な問題が生じることもあ

り、次の便の利用をオペレーターからお願いをして変更していただくといったことがあることを聞いています。8時便への誘導については、まだ課題として残っています。

(会長)

デマンドは、確かに需給を調整しながら運行できるといったところではありますが、そろそろ、何か手法を検討していくほうがよい時期にきていると思います。8時便の予約は前日の4時までなので、予約が取りにくいといったこともあるかもしれません。他の市町の状況においても、午前中はすごく利用が多いといったことがみられます。コミュニティバスの事例ですが、車両をタクシーで運行する場合も利用が増えており、積み残しの問題が発生するときもあって、結構大変だといった印象があります。デマンドでは車両を変えることよりも、むしろ、どのように誘導していくのが重要なところだと思います。また、バス関係で前回の会議で神姫グリーンバスより、6枚綴りの乗車券を頂きましたが、お気づきのことがあれば教えていただきたい。また、バスの車内装飾は氷上高校と行っているのでしょうか。過去には、氷上高校に行ってもらっている時期があって、折角きれいに季節ごとに装飾をされていますので、ギャラリーとして見られるような形にできないかと思います。ホームページを拝見したのですが、堅苦しい雰囲気でしたので、ホームページに掲載してPRしてもいいのではないのでしょうか。神姫グリーンバスさんから何かありませんか。

(委員)

9月後半にバスの利用状況ということで、乗降調査を実施しました。デマンド交通のようにデジタル機器を活用した調査結果ではなく、明確な集計ではないですが、対前年比で乗客数は2.5%減少している状況です。デマンド交通のように利用者が増加していればよいのですが、各地域とも減少傾向にあり、なんとか歯止めをかけていかないといけないと考えています。収入面におきましては、ほぼ横ばいの状況ではありますが、現金での収入は減少している中で、定期券の収入の増が見られるという状況です。今回はこの場で乗車券を配布させていただきましたが、思いつきのところもあり、利用のアンケートを付けていけばよかったのですが。その後、他の市町でも同じようにアンケートを付けた利用券の配布を実施したところでした。乗られた方、乗られていない方でも、利用促進について何かありましたら、またお知恵を拝借したいと思います。

(会長)

丹波の場合は、バスに触れ合う機会が少なく、アピール出来るような策を提案出来ないかと思っています。待合とかダイヤの関係など課題がありましたら、また教えて頂ければと思います。有難うございました。

(委員)

柏原病院の移転関係が3年後と聞いていますが、先日、県の病院局の方が訪れまして、病院にバスを乗入りたいとお話をされました。どんなバスかと聞いたらデマンドと回答されました。デマンドは基本、旧町単位で動いているので、市内全域からデマンドで病院利用者をすべて運ぶのは無理ですよという話をさせてもらったのですが、何か神姫グリーンバスさんの方では、病院への乗り入れといった話は県より聞いていますか。

(委員)

具体的に、県の病院局からの話は今のところありません。病院というところには、高齢者の方をはじめ多くの方が利用される場所ですので、市と相談の上で乗り入れはやって行く予定です。かなり、手間がかかるのですが、まだ具体的には動いてはおりません。

(委員)

現計画では、病院の建設用地とビッグとの間の道路を通らないと、病院に行く道がないといった計画であり、統合病院へ行くには他の道は全くない状況の計画でした。また、現在病院用地内にある市道については、廃道する話があるのですが。病院への出入り口はビッグの出入り口の正面に計画されており、出入り口はその1か所しか場所がないと言っています。そうすると、どうしても、病院へ行くには横田の前の交差点、三叉路の交差点ですが、ビッグの前の175号線の道路は、病院への来客が集中して車が増えるということになり、交差点に滞留できる台数が3台くらいしか待機できない状況であるなかで、特に朝夕の通勤時間帯や、バスや一般車両などの病院行の車が増加すると交通渋滞を引き起こす状況は目に見えています。周辺全体の道路を考えることが必要です。県は、デマンドに乗り入れてもらってと簡単に思っているようですが、そういう実情については分からないのかなといった感じでお話を聞いていました。デマンドだけでなく、バスの問題や周辺道路の問題など市はどのようにお考えでしょうか。病院局はただ病院を建設することありきですから。周りの道のことはわかりませんということを前提に話をされていましたので。ある道だけで考えて行きたいと。そのような点について、今後、デマンド、路線バスを含めて今回の会議で議論する範囲ではないと思いますが、ゆくゆくは考えていかないとはいけません。

(会長)

有難うございます。デマンド交通においては、各便1時間の運行時間の中で乗車から下車まで完結させる必要があります、旧町範囲での運行がされていますが、旧町範囲を超えた運行を行うと負担というのがかなり出て来ます。さらに、路線バスの路線免許の関係など、いろいろな課題が出てきそうですね。バスの今後の運行ルートなど、しっかりと確認していかなければいけないと考えます。

(委員)

先ほどの話は、病院へのアクセス道路の関係のことを言われたと思っています。その中で、市には、地元からの道路建設の要望も出ています。地形的に言いますと176号線からまっすぐ東側にJRを越えて行く道路は、市で計画しています。また、175号線から東小学校の方へ行く、そちらの方も国道側、東側から入るためのアクセスとして、検討しています。市においても、先ほどから言われていますように、県の病院局の方には再三、この交通の問題について意見しているのですが、病院局の方が理解してくれないというような状況が続いています。決してこのままでは、病院建設地周辺の渋滞を回避できることにはならないと考えています。市としては東側からの病院へのアクセスというのは、強く要望していくというか、東側からのアクセスの実現に向けて働きかけていきたいと考えています。

(会長)

道路の件について、よろしくお願ひします。バスを走らせるなら、すれ違ひが出来ないといけないとか、転回場所が必要であるとか、そのような点について必ず課題が出てきますので、大変だと思ひますがよろしくお願ひします。その他如何でしょうか。

(委員)

県の病院局の移転の状況についてのお知らせですが、詳細設計を行う業者が夏頃に決まったところです。これから、病院の中身をどうしていくのか、公共交通の乗り付けをどうしていくのかといったところを検討していく状況ですが、病院そのものの様々な要望などを聞いていく中で、公共交通をどうしていくかは、比較的優先順位が低くなっていく部分もあると聞いています。こちらのほうからも、病院局には意見を伝えていきたいと考えています。

(委員)

資料の別紙4のカラー刷りの説明が良く分かると思ひます。介護保険制度がこの4月に改正がありまして、いわゆる要介護者とか、要支援といった言葉が聞かれたことがあるかと思ひます。介護度が低い方については、来年の4月から地域ぐるみ、住民主体でみていこうと全国的になってきました。そのような方の移動手段、鉄道やバス、普通のタクシーやデマンドなどの交通手段は、外出支援につながります。これは行政の福祉部局を通じて、いろいろな媒体がありますので、啓蒙宣伝の方を是非お願ひをしたいと思ひます。様々なチラシなどを頂ければ、あらゆる機会でもPRしていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

(会長)

最近の政策は渾然一体となっているようで、いろんな方々に交通手段を使って頂けるようにお願いしたいと思います。特にデマンドは今回あまり目立ったことは出ていませんが、80歳以上の方の利用率がかなり高いので、足腰が段々しんどくなってきた方にとっては、こんなありがたい乗物はないといった話になります。地域包括ケアを実現していかなければいけないという話もありますので、その一つの手段として、デマンドもなりうる可能性がありますので、福祉部局と連絡調整を密に行ってい頂ければと思います。それでは、これから協議事項に入って行きたいと思います。精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方の介助者の料金減額ということで、かねてから会議の話題となっていました。本日、決めて行きましょうということで、よろしくお願い致します。

[精神障害者保健福祉手帳の障害者等級の判定基準について説明 資料：参考資料]

(会長)

事務局として、精神障害者保健福祉手帳の所持者の介助者に対する減額等の案はありますか。

(事務局)

福祉部局との協議において、現在、デマンド利用料金は、身体障害者手帳1級手帳の所持者の介助者並びに療育手帳A区分所持者の介助者を減額しており、等級の種別や減額のバランスを考慮すると、精神障害者保健福祉手帳1級の所持者の介助者への割引の適用がよいのではないかと行った協議を行いました。

(委員)

今後の地域包括支援といった幅広い見地から、手帳所持者の介助者すべてを対象としてはどうか。

(委員)

身体障害者手帳所持や療育手帳所持者の介助者については、それぞれ1種手帳・A区分手帳の所持者の介助者と限定しており、同様の考え方をするのであれば、手帳区分を限定するほうがよいのではないかと。

(会長)

様々なご意見がある中で、今回の割引の対象については、今後、利用状況などを判断しながら段階的に拡充していくといったことではどうでしょうか。当初においては、全体のバランスを考慮する中で、他の手帳所持者の介助者の割引と足並みを揃えていき、見直す

場合は、全体的に改定していくといったことではどうでしょうか。

異議なし。精神障害者保健福祉手帳障害等級の1級所持者の介助者を対象として、200円に割引をすることについて合意が整った。

(会長)

本日、合意した精神障害者保健福祉手帳1級所持者の介助者について割引はいつ頃から施行予定ですか。

(事務局)

料金変更について、国への届出が必要であり、各タクシー事業者より申請を頂くことから、早ければ来年1月ごろから運用を考えています。

(会長)

できるかぎり早期に手続等を終えて、実施していただきたいと思います。以上で、本日の会議を終了いたします。次回は、来年3月開催を予定しています。

(副会長)

どうも、今日はいろいろとご協議頂きまして有難うございました。デマンドタクシーについては、利用者が増えていますが、利用される時間帯に偏りがあるなど、課題がはつきりしてきたという気が致します。また併せて、病院への公共交通でのアクセスについても、今後大きな課題となってきますので、こちらの会議で十分議論をしていただきたいと思います。住みよい町づくりを進めていくためにも、交通機関は必要不可欠であり、さらなる利便性の向上、利用促進について、議論を進めて行きたいと思います。どうも今日は長時間本当にご苦労さまでございました。これで終わりたいと思います。